要請番号（JL46922B06）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G101 青少年活動	20～45歳のみ	個別	新規 1代目	2年	・2023/2・2023/3・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

国民教育・就学前教育・スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

ベニメラル県教育局

3）任地（ ベニメラル県ベニメラル市 ） JICA事務所の所在地（ ラバト県ラバト市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ﾊﾞｽで 約 5.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ベニメラル県教育局は県内の就学前、初等および中等教育機関(県内の小学校110校、中学校28校、高等学校25校、そのうちベニメラル市内に小学校53校、中学校12校、高等学校13校)の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、カリキュラムの策定、教育統計の作成、教職員の人事管理や研修等を行っている。「教務課」「計画・学区課」「人的資源管理課」「総務・財務課」「学校環境・指導課」「施設・機材・資産課」「法務・広報・パートナーシップ課」「マルチメディアセンター」「研修センター」の9つの課とセンターからなり、126名の職員が在籍している。活動先となる(青少年の芸術と文学のための)開発センターに国民教育省の教員5名を配置している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

当国では初等教育の就学率はほぼ100%(2019～20年度)に達しているが、留年率・退学率は依然として高く、学習到達度の低さなどが問題とされている。近年の政策では教育の質の改善が求められ、算数やアラビア語などの教科が優先され、教員の知識や経験不足もあり、体育や図工は時間割にあるもののあまり実施されていない。学校教育におけるスポーツや芸術活動の機会が非常に限られている状況でもあり、国民教育省は地域における情操教育の普及・強化を目的に(青少年の芸術と文学のための)開発センターを各地に設置しているところであり、任地においては校舎の2階部分を改装し2015年に開所、現在、小中高の400名ほどの児童と生徒の登録を受け、演劇、音楽、映像及び語学の講座を実施している(来年度から絵画や図工の講座を実施予定)。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先となる県教育局および市内の学校(主に小学校や中学校)と連携を取りながら、(青少年の芸術と文学のための)開発センターの利用を促すため、以下の活動を行う。なお、同開発センターには、演劇、音楽、生きた会話(英語、仏語)、映像の各教室があり、各担当の教員が配置されており、対象は市内の小・中・高校生となる。
1. 同開発センター周辺の学校を訪問し、教員や児童、生徒に対する広報活動の実施(図工や語学等の授業、レクレーションや空き時間に児童や生徒の利用を促す)。
2. 配属先や周辺の学校の希望に合わせた同開発センターでの活動、イベントや講座の企画・実施。
3. 学校での図工、体育や音楽の授業やクラブ活動(卓球、学校菜園や環境など)の実施支援。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

(演劇)舞台、衣装、椅子、(音楽)ギター、ドラム、タンバリン等、(映像)パソコン

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】 教務課の課長(男性・50代)、職員
【活動先同僚】 (青少年の芸術と文学のための)開発センター長(男性・50代)、5教員、各学校の教員
【活動対象者】 小・中・高校生

5）活動使用言語

フランス語

6）生活使用言語

アラビア語

7）選考指定言語

英語(レベル:C)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）
（中学校又は高等学校教諭（音楽））

[性別]：（　　）　備考：

[汎用経験]：

・青少年を対象とした活動経験

[学歴]：（　　）　備考：

[経験]：（指導経験）3年以上　備考：配属先の要望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候）　気温：（0～45℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

・現地語(モロッコ方言アラビア語)については、現地訓練期間に語学研修を行う。
・配属機関のfacebook: https://facebook.com/dpmenbenimella

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.